



ぱはら 波原便り

県立辺土名高等学校
令和7年12月11日(木)
発行者 校長 桃原健次
第15号

創立80周年記念講演 及び 記念式典、祝賀会

12月6日(土)10時から本校体育館において、記念講演会、記念式典を開催しました。記念講演会は「日本初の国立自然史博物館を沖縄に！」をテーマに京都出身の琉大前学長 西田睦先生（東大名誉教授）ご自身の経験から、独特な沖縄の生きものに興味を持って来県し、絶滅寸前のアユを研究（その後絶滅）、日本本土や中国大陆とは異なる亜種「リュウキュウアユ」として研究し発表したことのお話があり、自然環境科の生徒の中には、この

話に感銘して講演後に熱心に質問している生徒もいました。また、講演では西田先生から「この豊かなヤンバルの森の生物に興味を持って、研究を続けて下さい。」と激励がありました。

11:45からは創立記念式典が厳かに執り行われ、校長の式辞、お祝いの挨拶が県教育長(紹介)、実行委員長(PTA会

長)、同窓会長、生徒会長(朝倉陽太)の挨拶が行われた。また、学校教育活動でお世話になっている方々への感謝状贈呈が行われ、国頭村長、大宜味村長、東村長、安里商店、大國建材、仲井間林業、安里商店、東竜一郎、東村Pineapple Lab、野球部OB会の表彰。記念事業関係の表彰では同窓会・後援会の役員、宮城幸子、岩渕そよ、エイムプランニング座安啓仁の表彰。ポスターデザインでは松永たみ(80期卒)、仲嶺瑛梨(2-1)、仲村龍空(2-1)が表彰されました。今回の80周年記念事業では、多くの方々や3村から寄贈があり、何十年も使用された**枝旗**が新調され、緑に囲まれ除草に苦労している本校には必要な**乗用草刈り機**、生徒の検定料の補助等、進路指導の充実に活用される**教育支援基金**が校長へ、記念事業実行委員長 宮城聰治(PTA会長)より贈呈されました。**感謝！感謝！**

13:30から場所を大宜味村農業改善センターに移して同窓会、地域、学校関係者が参加のもと祝賀会が盛大に行われました。余興として本校の活動をサイエンス部(遠矢洵平・花城幸)が代表して紹介されました。地域三村からの余興として、かぎやで風(1年:玉城濬・宮城幸大、3年:横田侑美、講師:宮城幸子、国頭村・他11名)、オペラ歌手の声楽独唱(東村)、奥間獅子舞保存会(国頭村)、安田太鼓保存会(国頭村)、謝名城・琉球舞踊 高平方歳(大宜味村)。地域三村の皆様が本校の創立記念日を喜んで下さり、盛大に祝っていただいていることを実感しました。心より深く感謝いたします。**感謝！m(_ _)m**

ビブリオバトル

12月6日(土) 県立図書館:全国高校ビブリオバトル沖縄県大会実行委員会主催、

活字文化推進会議共催で大会が開催されました。今回は、15校23名の参加(本校から2名)があり、優勝は名護高校2年生でしたが、本校2年嘉数釉萌さんが紹介した、『本を守ろうとする猫の話』(夏川草介著・小学館)が準チャンプ本に選ばれました。本の内容を一生懸命説明する姿に、本当にこの本を読んで欲しいんだという気持ちが表っていました。これからもたくさん本読んで紹介することを期待しています。

*ビブリオバトルとは、誰でも参加できる誰でも開催できる本の紹介コミュニケーションゲームで、「知的書評合戦」とも呼ばれている。

